

希望ヶ丘

平成21年4月7日

校長 池田 誠晴

学校教育目標

学びあう一中(いろんなことを)
生涯学習の基礎 知識・技能技術・人間学・人生学等を
鍛えあう一中(いろんなことに)
自己実現 トライ精神・鍛錬・義務と責任等を
尽くしあう一中(いろんな人に)
共感・共生 心の交流・思いやり・感動・感謝等を

酒一中 学校だより

第1節(4月~6月)のスタート キーワード「出会いと挑戦」

出会いを大切に、けじめのある学校生活のスタートを切ろう。
一中生としての生活リズムを早く身に付け、規則正しい生活をしよう。
学習や日常の活動に積極的に取り組み、一中生の力の結集を図ろう。
中間テストや地区総体に向けて、自分のめあてを持って、精一杯の努力をしよう。

HPアドレス <http://www.sakata.ed.jp/dai1chu/>

ご入学おめでとうございます。

やわらかな陽ざしに包まれ、新しい芽がその命をみずみずしく、大きく膨らみます春。

(前略)

入学式にあたり、入学生の皆さんをはじめ、全校の生徒の皆さんに、是非とも皆さんの心の中に入れて欲しいことをお話します。

私たちは何のために、習い、学び、勉強するのかということです。それは、授けられた生命である命を生き方としての「いのち」として全うしていくためです。自分も持っている性格や能力をよりよく人と共に使い、「いのち」=「生き方」をゆたかなものにするために、習い、学び、勉強していくのです。

そのためには、中学生の時代の今、大事にしなければならないことがあります。

それは、目に見えないものもしっかりとみつめようとすることです。目に見えないものを見て感じる心を大きくすることです。そして、感じたことをもとに周りの人や地域社会のために自分なりに実行できる行動力を高めることです。物事を表面的に見てわかったような気持ちになったり、上滑りな状態で判断したり、自分勝手な思いこみをしないことです。ましてや、人を馬鹿にしたり、自分勝手な満足のために暴力をふるったり、いじめたりすることは、「学習する人」のすることではありません。また、将来社会に生きて、社会を担っていく人として、許されないことでもあります。このことを次のことばで皆さんの心に留め置いてください。

見つめよう その人の気持ち

きいてみよう その人の声

目に見えない 心というもの

ゆっくりと じっくりとみつめよう

そこに本当の友になる芽が

感じてくる わかってくる 見えてくる

だれも しあわせにいけること のぞんでいる

だれもが 幸せに生きてほしいと願っている



4月のPTA活動の動き

4月14日~16日 3年修学旅行

・4月10日(金)

PTA評議員・教育後援会役員
決定

・4月21日(火)

PTA評議員会・教育後援会
午後7時~ 於：図書室

・4月26日(日)

授業参観

PTA総会・教育後援会総会
「教職員歓送迎会」

於：産業会館「櫻」午後6時~



だれもが 幸せに生きていける力を秘めている

学びあう 鍛えあう 支えあう 友を
この第一中学校で つくること
それを大事にしてほしい

そのための大事な一歩

みつめよう
目に見えないもの ということです。

ものごとを良く見聞きし、学び習ったことを下敷きや物差しにしながら物事を考え、人と仲良く、楽しく交わって心を豊かにし、人間らしい生き方を大きく成長させてください。本当に仲良くするには、相手に求めることを優先せずに、相手の身になって思いやることや相手の変わりになって自分から実践していくことが大切です。挨拶ひとつにしても、相手に心が向いていないのは伝わらず、仲良しにはなれません。仲良しの関係をたくさん広げ、人間らしさをいっぱい身につけていける中学校生活をしていきましょう。ここに参列している二年生、三年生の先輩の生徒たちは、これからの学校生活のいろいろな場面で、皆さんに温かく、やさしく関わってくれることと思います。どうぞ、安心して中学校生活に入ってください。

保護者の皆様、本日はお子様の中学校御入学、誠におめでとうございます。心からお慶び申し上げます。これから三年間、本校の教育活動へのご理解とご支援をいただけますようお願いいたします。この場をお借りして、少しお願いを申し上げます。

ご経験上、ご承知のことと存じますが、中学生の時代は個性を大きく伸ばす時期であります。これまでとは別な新たな一面や姿をつくりあげる時期でもあります。これから三年間、成長を楽しみにしながらも、今まで以上に心を寄せて、細やかに支援してください。お子様はまだ生後13年、人生においては、まだまだ「若い若木」です。親としての確かな養育と導き、大人としての適切な助言と支援が不可欠です。かけがえのない存在であるお子様です。皆様と本校教職員が心をあわせて、車の両輪のごとく、同じ動きと方向に向かいながら、彼らの背中を押していきましょう。

養育や教育の豊かな土壌は信頼関係です。それに勝る土壌はありません。学校と皆様、そして本日ご臨席を賜りました御来賓の皆様をはじめとする地域の方々との温かい関係のつながりを一層強めてまいりましょう。

そのためにも学校参観日やPTAの総会、さまざまな活動には是非ともご参加ください。PTAや学級の役にも積極的に携わってください。どうぞお願いいたします。

さて、本校は、「希望の丘に建つ学校」という愛称を地域の方からいただいていた。酒田一、見晴らしの良い高台にある学校です。

私たちの学舎からは、酒田市の産業・経済・文化の拠点となる地域をはじめ、緑豊かな山々や洋々たる日本海、命をいただくための大事な農地など、素晴らしい景色を眺めることができます。本校からその景色を見るたびに、「視点を高くもち、視野を広げ、遠くを見据えながら近くのことに応じること」の大切さを教えられるように思います。生徒のみなさん この環境の中で皆さん一人ひとりの良さをつなぎ合わせながら、昨年まで積み上げてきた「一中文化」を、さらにより良きものとなるよう積み重ねていきましょう。

みなさんの健康で元気な姿、はつらつとした姿の学校生活、生徒会活動を楽しみにしながら 式辞といたします。